

DIRECTION INDICATOR BUILT IN BACK FACE OF SIDE MIRROR FOR VEHICLE

Publication number: JP2000198389

Publication date: 2000-07-18

Inventor: HIROSE HISAYA

Applicant: HIROSE HISAYA

Classification:

- international: **B60R1/12; B60Q1/38; B60R1/06; B60R1/12;
B60Q1/34; B60R1/06; (IPC1-7): B60R1/12; B60Q1/38;
B60R1/06**

- european:

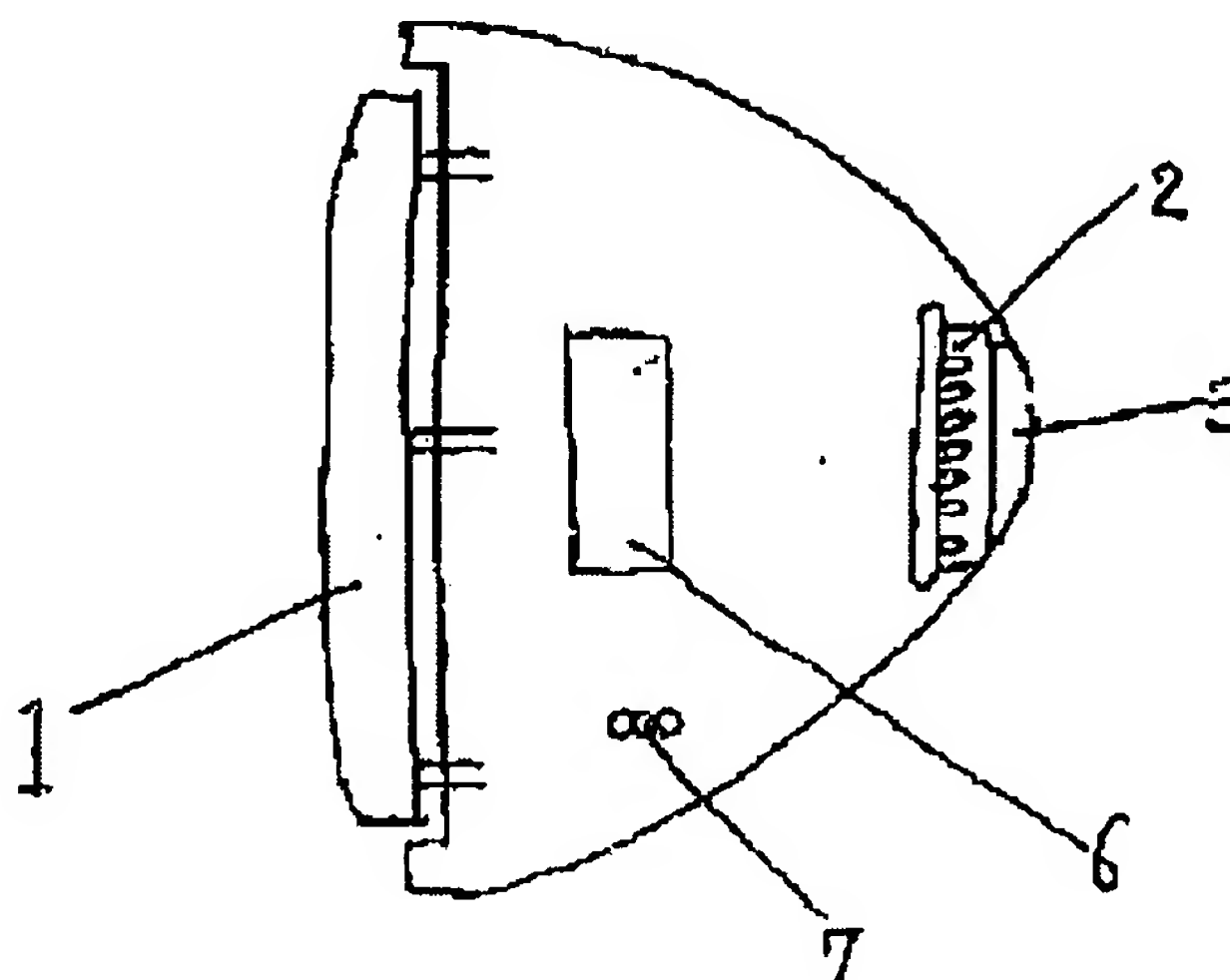
Application number: JP19980328759 19981014

Priority number(s): JP19980328759 19981014

[Report a data error here](#)

Abstract of JP2000198389

PROBLEM TO BE SOLVED: To remarkably reduce collision accidents caused by vehicles from the front by obliging side mirrors to be installed as standard equipment to clearly confirm left turn and right turn from the oncoming vehicles by adding direction indicators by LED blinking or the like to the back faces of the side mirrors installed on the lateral sides of a vehicle. **SOLUTION:** In this side mirror 1, a direction indicator 2 by LED blinking, xenon bulb blinking, miniature bulb blinking or xenon tube blinking is built in the back face of each of the rear view mirrors 1 installed on the lateral sides of a vehicle, so as to be able to clearly confirm left turn and right turn from the oncoming vehicles.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームコード* (参考)
B 6 0 R 1/12		B 6 0 R 1/12	Z 3 D 0 5 3
B 6 0 Q 1/38		B 6 0 Q 1/38	Z 3 K 0 3 9
B 6 0 R 1/06		B 6 0 R 1/06	Z

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 2 頁)

(21) 出願番号	特願平10-328759	(71) 出願人	592138237 広瀬 久也 神奈川県藤沢市鵠沼海岸1-9-27
(22) 出願日	平成10年10月14日 (1998. 10. 14)	(72) 発明者	広瀬 久也 神奈川県藤沢市鵠沼海岸1-9-27
		Fターム(参考)	3D053 FF28 FF31 3K039 LB10 LD06 MD06

(54) 【発明の名称】 車両のバックミラーの裏面に内蔵した方向指示器

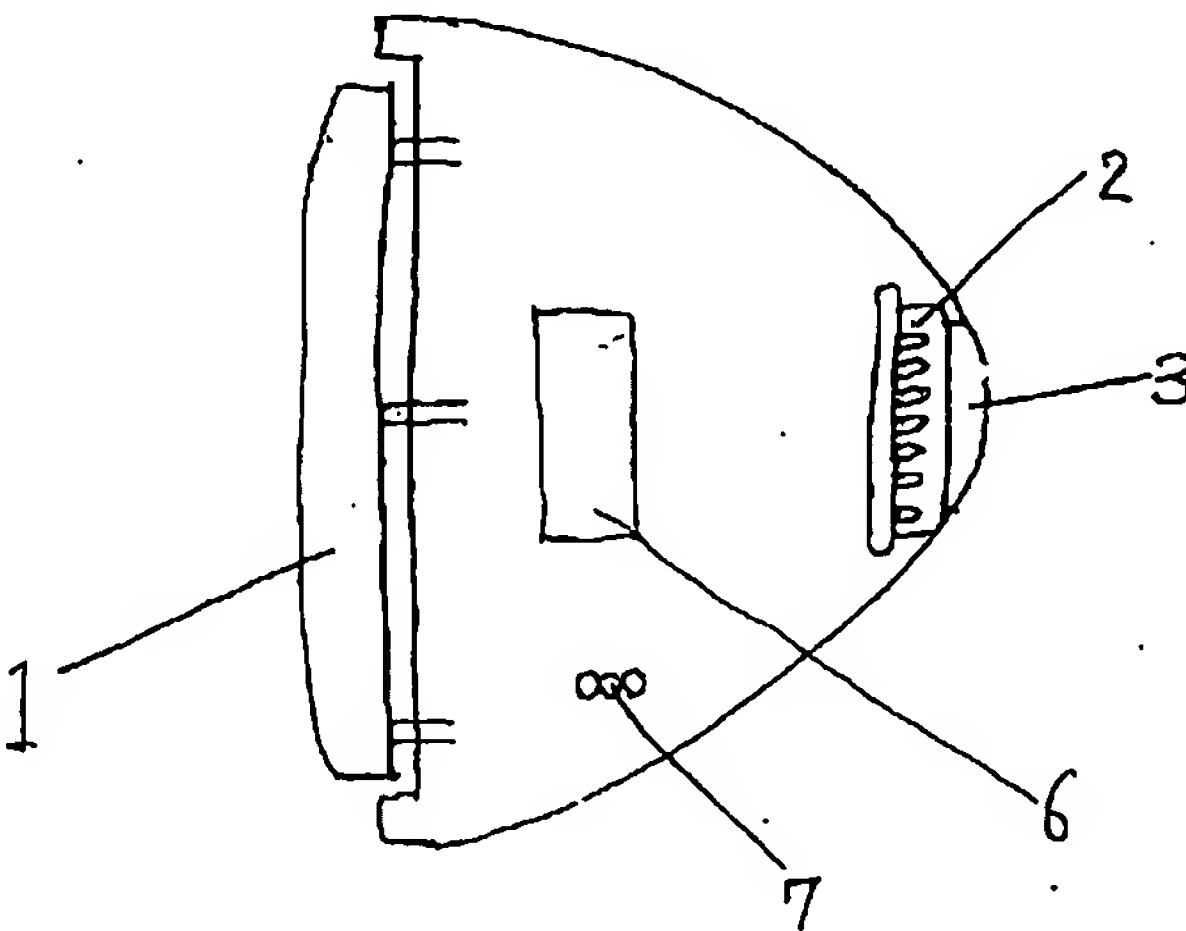
(57) 【要約】

従来、車両の方向指示器は車体の前後左右に組み込まれているものである。以下、本案の実施例について説明する。車両の左右にあるバックミラー（1）の裏面にLED点滅などの方向指示器（2）を内蔵し、対行車両からはっきりと左折や右折を確認することが出来るバックミラーである。

【目的】車両の左右にあるバックミラーの裏面にLED点滅などの方向指示器を付加することで、対行車両からはっきりと左折や右折を確認することが出来る。本案のバックミラーを標準装備として、義務づけすることで前方からの車に因る衝突事故を激減させることが可能となる。

【構成】本案の実施例について説明する。車両の左右にあるバックミラー（1）の裏面にLED点滅などの方向指示器（2）を内蔵し、対行車両からはっきりと左折や右折を確認することが出来るバックミラーである。

側面図



【特許請求の範囲】

【請求項1】 車両のバックミラーの裏面にLED点滅、キセノン球点滅、豆球点滅またはキセノン管点滅などの方向指示器を内蔵したバックミラー

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、車両のバックミラーに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、車両の方向指示器は車体の前後左右に組み込まれている。

【0003】

【考案が解決しようとする課題】これは次のような欠点があった。

(イ) 特殊な台座の高い車両以外は、前方から来る車両が数珠状に繋がると繋がった後方車の右折左折を見ることがむづかしい

本発明は、これらの欠点を除くためになされたものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】車両の左右にあるバックミラーの裏面には何も付加されていないものであるの、この裏面にLED点滅、キセノン球点滅、豆球点滅またはキセノン管点滅などの方向指示器を内蔵する。

【0005】

【作用】従来、車両の方向指示器は車体の前後左右に組み込まれているものであるが、特殊な台座の高い車両以外は、前方から来る車両が数珠状に繋がると繋がった後

方車の右折左折を見ることがむづかしい。そこで、車両の左右にあるバックミラーの裏面にLED点滅などの方向指示器を付加することで、対行車両からはっきりと左折や右折を確認することが出来る

【0006】

【実施例】従来、車両の方向指示器は車体の前後左右に組み込まれているものである。以下、本案の実施例について説明する。車両の左右にあるバックミラー(1)の裏面にLED点滅などの方向指示器(2)を内蔵し、対行車両からはっきりと左折や右折を確認することが出来るバックミラー

【0007】

【考案の効果】車両の左右にあるバックミラーの裏面にLED点滅などの方向指示器を付加することで、対行車両からはっきりと左折や右折を確認することが出来る。本案のバックミラーを標準装備として、義務づけすることで前方からの車に因る衝突事故を激減させることが可能となる。

【図面の簡単な説明】

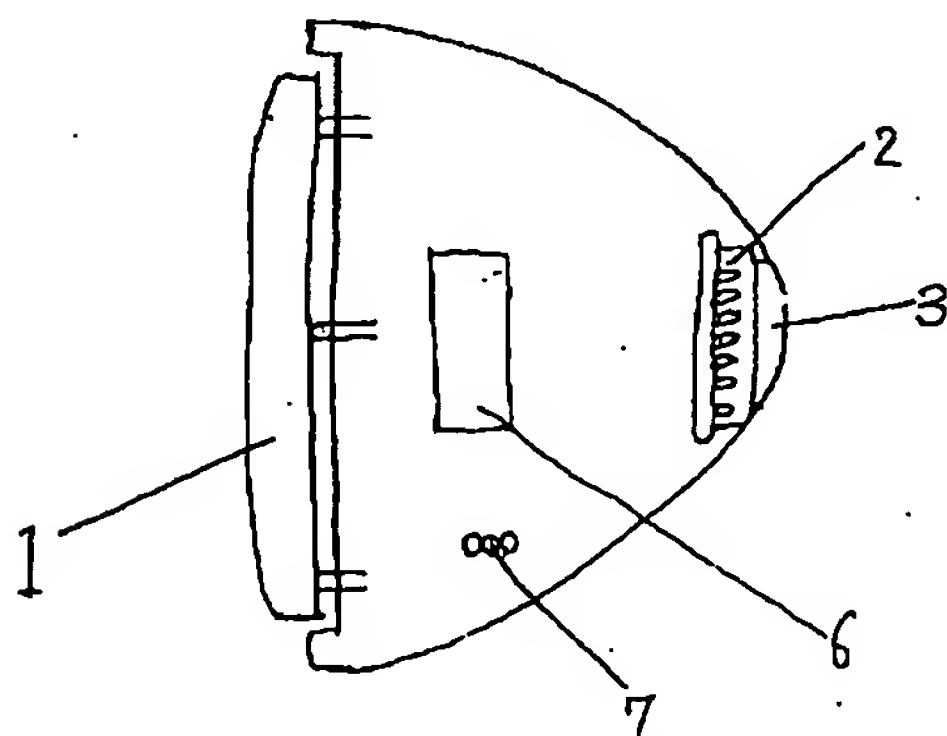
【図1】 本案の実施例を示す側面図である。

【符号の説明】

- 1 バックミラー
- 2 裏面にLED点滅などの方向指示器
- 3 色付きレンズ
- 4 フロントガラス
- 5 バックミラー取付け根元
- 6 モーター
- 7 接続ケーブル

【図1】

側面図



【図2】

裏面平面図

